

令和元年12月26日
県土整備部技術管理課
043-223-3111

「ちば千産技術」の発表会について

県では、県内の建設関連企業の技術力や開発意欲の向上のため、公共工事等で活用可能な新技術・新工法を「ちば千産技術」として広く情報発信し、その活用や普及を促進する取組を行っております。

このたび、令和元年度第2回目の公募を行ったところ、3技術の応募がありましたので、その内容を土木技術講習会（ちば千産技術・新技術発表会）で発表します。

1 令和元年度第2回「ちば千産技術」公募提案技術

| 番号 | 技術の名称 | 提案者 |
|----|-----------------------------|-----------|
| 1 | 上下分割式 偏芯自由勾配側溝「分割偏芯Cドレーン」 | 共栄建材工業(株) |
| 2 | 環境配慮型型枠「カタパネル」 | 天馬(株) |
| 3 | 雨水貯留ハイブリット式 災害時用トイレ「レスキュート」 | ゼニス羽田(株) |

※県土整備部技術管理課ホームページ（県内企業が開発した新技術「ちば千産技術」のページ）に掲載

（https://www.pref.chiba.lg.jp/gikan/shingi_jutsu/teian.html）

2 土木技術講習会(ちば千産技術・新技術発表会)

日時：令和2年2月12日（水）午後1時00分から午後5時00分

場所：千葉県教育会館 新館5階 501会議室(千葉市中央区中央4-13-10)

対象者：千葉県・市町村技術系職員及び建設コンサルタント・建設業団体会員

内容：ちば千産技術3件、新技術8件の発表

その他：本講習会は(一社)全国土木施工管理技士会連合会CPDSプログラム及び(一社)建設コンサルタンツ協会CPDプログラムに認定されています。

「ちば千産技術」の概要

1 対象案件

県内に本社又は自社工場のある建設関連企業（協会、組合等を含む）が中心となって開発し、次の条件を満たすもの。

- (1) 公共工事等で活用可能な技術
- (2) 土木工事共通仕様書等、各種基準を踏まえ導入が可能なもの
- (3) 新技術内容の公表に異存がないこと
- (4) 技術に係る特許権等の権利について問題が生じないこと

2 情報発信の方法

- (1) 県土整備部技術管理課ホームページ（ちば千産技術・新技術のページ）に掲載
- (2) 県及び市町村職員などを対象に開催する土木技術講習会（ちば千産技術・新技術発表会）での発表（8月・2月）及びちば千産技術展示会（8月）での展示

3 提案方法（令和元年度第2回公募）

- (1) 公募期間 令和元年11月1日（金）から12月6日（金）まで
- (2) 提案書 千葉県ホームページに掲載の規定様式にて技術管理課へ提出
- (3) ヒアリング 提案受付後、提案内容に関し技術管理課職員がヒアリングを実施

4 過去の提案状況

「ちば千産技術」は平成25年度より取組を行っており、令和元年度第1回公募までに67技術について紹介を行いました。

土木技術講習会（令和元年度 第2回ちば千産技術・新技術発表会） プログラム

1. 実施期日 令和2年2月12日（水）
 2. 場 所 千葉県教育会館 新館5階 501会議室
 3. 主 催 千葉県県土整備部技術管理課・(公財)千葉県建設技術センター
 4. 日 程

| 時 間 | 項 目 | 内 容 | 発 表 者 |
|---------------|---------|---|---------------------------|
| 13:00 ～ 13:05 | 開 会 | あいさつ（技術管理課 副課長 加藤 剛） | |
| 13:05 ～ 13:25 | ちば千産技術① | 上下分割式 偏芯自由勾配側溝 「分割偏芯Cドレーン」 | 共栄建材工業(株) |
| 13:25 ～ 13:45 | ちば千産技術② | 環境配慮型型枠「カタパネル」 | 天馬(株) |
| 13:45 ～ 14:05 | ちば千産技術③ | 雨水貯留ハイブリット式 災害時用トイレ 「レスキュート」 | ゼニス羽田(株) |
| 休憩 | | | |
| 14:10 ～ 14:30 | 新技術① | 3次元点群処理ソフトを用いた施工土量計測システム 「TREND-POINT」 | 福井コンピュータ(株) |
| 14:30 ～ 14:50 | 新技術② | 自動荷重測定装置を搭載したバックホウを用いた積算重量管理システム「LOADEX100」 | (株)トプコンソキア ポジショニングジャパン |
| 14:50 ～ 15:10 | 新技術③ | 中層地盤改良ガイダンスシステム | 西尾レントオール(株) |
| 休憩 | | | |
| 15:20 ～ 15:40 | 新技術④ | 緑化植物クラピアをカットした苗を吹付ける緑化工法 「クラピアカット苗吹付緑化工法」 | 東急リニューアル(株) |
| 15:40 ～ 16:00 | 新技術⑤ | 無繊維透明樹脂型コンクリート表面保護・はく落防止工法 「コンクリート構造物の保護・はく落防止、延命化対策(中性化防止、塩害対策)、RTワンガードクリア工法」 | (株)ダイフレックス |
| 16:00 ～ 16:20 | 新技術⑥ | スロープガードフェンス工法 「鉛直式落石・崩壊土砂防護柵」 | (株)プロテックエンジニアリング |
| 16:20 ～ 16:40 | 新技術⑦ | 橋梁点検支援ロボット「視る・診る」の紹介 「～2巡目橋梁点検にむけて～」 | ジビル調査設計(株) |
| 16:40 ～ 17:00 | 新技術⑧ | トンネル点検システム 「iTOREL (アイトーレル)」 | 東急建設(株) |
| | 閉 会 | | |

(一社)建設コンサルタント協会 関東支部 行

(FAX:03-5297-5952)

申込期限:令和2年1月30日(木)

非会員用

「土木技術講習会」

(令和元年度第2回ちば千産技術・新技術発表会)

申 込 書

会社名 _____

郵便番号 〒 _____ - _____

所在地 _____

申込責任者 氏名 _____

所属・役職 _____

TEL _____ FAX _____

| 参加者氏名 | フリガナ | 所属 | 役職 |
|-------|------|----|----|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |